

ビルマの少年僧

ビルマでは男性は出家生活を経て初めて一人前として認められる風習があり、少年の頃より仏門に入る事が当たり前に行われている。彼らはまだ遊び盛りな年頃ではあるが既に一人前の僧としての顔つきをしていた。

大塚光一郎 [フォトグラファー]

1947年生まれ、静岡県出身。1968年東京写真大学短期大学部技術科卒業、永井スタジオ・静岡スタジオを経て、1978年有限会社スタジオオシガル設立。1999年公募写真展「視点」にて視点賞受賞。静岡県立美術館とコダックフォトサロンにて個展。
ecoms fit 2003年カレンダー「越南悠久」のフォトを手掛けecoms の e.gallery でも様々なフォトを紹介中
2003年5月 ecoms fit ショールームにて「僧と時間」写真展開催

個展開催 → ecoms fit
静岡ショールーム1・2FGlass studio
Galassia作品展

2003年10月5日(日)～2003年10月13日(月)祝日

■出展者 宮城島久芳 氏・美佐子 氏

1984-1994 けんみんカルチャー バーナー工芸講師

1994 Glass Studio Galassia 設立

1995,96 高岡クラフトコンペ入選

1998 新静岡センターギャラリー(静岡市)

個展(G.S.GALASSIA展、以後毎年)

ギャラリー汎(浜松市) 個展(G.S.GALASSIA展、以後1年おき)

現在 SBS学苑 講師(バーナー工芸・吹きガラス)

駿府匠宿バーナー工芸講師

日本ランプワーク協会公認工房

THE GLASS ART SOCIETY (U.S.A)

CENTRO STUDIO VETRO (MURANO) 会員

内藤恒雄
手すき和紙展

2003年11月2日(日)～2003年11月9日(日)

■出展者 内藤恒雄 氏

1948 東京に生まれる

1976 静岡県芝川町上柚野にて独立

2000 国際交流基金の助成を受け、独、

ベルリン技術博物館で実演及び講演を行う

2001 天皇・皇后両陛下に当工房の和紙をお買い上げ頂く

2003 静岡市にせんれん画廊で展示会を開催する

ecoms fit www.ecomsfit.com

静岡ショールーム

〒422-8007 静岡市聖一色654-6 営業時間／10:00AM～7:00PM(水曜定休)

TEL.054-655-1851(代) FAX.054-655-1852

東京ショールーム

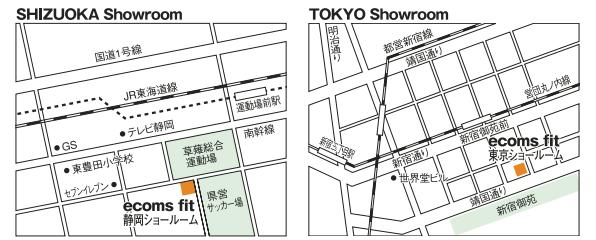
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-5-1

ダヴィンチ新宿御苑1F 営業時間／11:00AM～7:00PM(火曜定休)

TEL.03-5368-0315(代) FAX.03-5368-0316

平成15年10月発行

SUS株式会社 本社 静岡市清水尾羽105-1 TEL.0543-61-0061 FAX.0543-61-0063



●ご意見募集 ecoms fitでは、よりフレンドリーで充実した情報誌を目指していますので、ご意見・ご感想や内容に対するご要望等何なりご自由にお寄せください。

この印刷物は、環境保護のため大豆油インクと再生紙を使用しています。 0310-17000(I)

特集「シリーズ4」!
オシヨーフルーム

INTRODUCTION

トルル家具 ecoms fit

トザイハのあの方

石田保夫

アルミ建築を考える

アルミニウムハウスの場合

難波和彦氏

アルミ構造設計入門①

飯嶋俊比古氏

納入実例集・クローズアップ「ベッド」

セリナー報知

7・31 イントロード「マイネーターから見たつフォームの秘訣

今泉なな子氏

8・30 狹小土地住宅「ザイハ」について=都民利害を図指して

大塚正彦氏

Reportage 「藝術家」聞く

小林廣子氏・金丸正江氏

SUSベニヤル

ベタノンダード「ホーム

トドルル小物・シコード・「AL art(アーツ・トードルル)」

美しい暮のす「ハコーズ4」

隠間収納／暮のうしのビンヌ／e-time

SUS・ecomss - カタログ紹介

NEWS - HPI-Mスフィット1周年・次号紹介

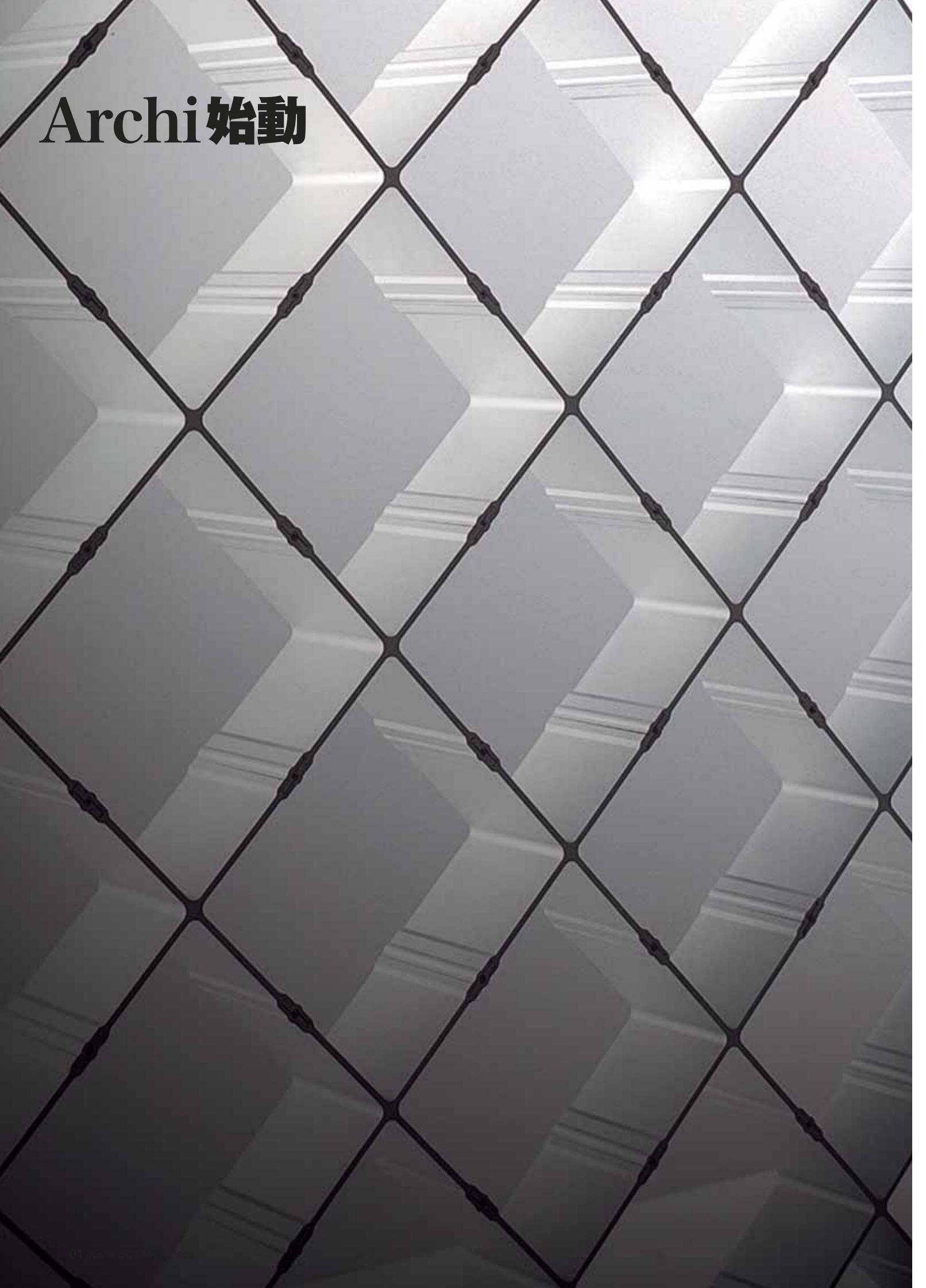
e-gallery

ビルマの少年僧 大塚光一郎氏

個展終了ecoms fitハマールーム1・2F



Archi始動



アルミ家具ecoms fitの デザインのあり方

昨年10月4日に1号店として、静岡ショールームをオープンしてから1年間、私たちは様々なお客様と話し合い、仕様やデザインを決め、少量ながらも納品実績を重ねてまいりました。

その間にご指摘されたことは、冷たい印象を受ける、角が鋭角で危ない、価格が高い、表面が傷つきやすい、見た目より重い、溝は不要、デザインがすっきりしない…などなど。実際に多くのお客様から様々なご意見やご指摘を戴きました。

SUSは、もともと工場対象の自動化(Factory Automation)を手がけるメーカーであり、マーケットが全く異なるため、この1年間は試行錯誤の連続だったというのが率直な感想です。アルミ家具やアルミ建築という新しいマーケットに進出するためには、お客様との接点をより多く持ち、幅広く意見を集約する場が必要でした。そのためショールームに加えて毎月セミナーを開催してきました。

私達は、FA業界にあってアルミ素材、特に押出し材を多用する中から、その緻密な精度やモジュールの展開性、そしてその素材の美しさを家具に展開できないかと考え、実際に製作し、供給してきました。

FA業界で行ったようにアルミ押出し材のモジュール化を図り、それをシステムティックに組み合わせることで家具を作り出そうと考え、静岡ショールームの家具類は作られました。私達はこの時点では家具を工業製品の延長線上でとらえていました。標準モジュール材の組み合わせにより、ディティールの処理やデザイン性においても多少の甘さはあっても、それは許容範囲であると考えていました。

ところが、お客様の視点は私たちのそれとは異なっていました。家具に対して心地よさやデザイン性、安全性、高度なディティール処理などの完成度の高さを求めており、家具に対するこだわりがそのベースにありました。更にはそれに加えてリーズナブルプライスがあり、私達は思惑が全く外れ、考えを転換して再度アルミ家具を取り組み直す必要に迫られました。

東京ショールームの家具はそうした背景の中から生まれてきました。今回改良したポイントは以下の通りです。

デザインの重視

今回はSUSだけでなく、建築家 山本理顕氏のコーディネートのもと、外部デザイナーとの共同作業により、シンプルでデ

ザイン性のよい商品づくりを追求しました。あくまでも質を追い求め、量は二の次と商品アイテム数は絞りました。

アルミ押出し形状の進化

何といってもアルミ材の良さは、その押出し形状の精密さ、緻密さにあります。その断面形状の中に、アイデアやシステムティックな考えを織り込めば織り込むほどに、最終製品は生きています。色々な考え方方が表現された断面形状をあえて隠さず、積極的に見せるデザインとしました。

シンプルさの追求

今まで、標準モジュール材の展開にこだわっていたため、全体の構成が複雑になり、結果的に重量が重くなる傾向にありました。できる限り部品点数を少なく、かつ全体をシンプルな構成にすることで、軽さについても大幅に改善することができました。

リーズナブルプライスの実現

商品をシンプルでかつ軽くすることで、価格を低く抑えることができました。私達の商品づくりは工業化をベースにしています。工業化部材を使いながら、品質やデザイン性、そして低価格であることをテーマとして追求していくと考えています。

私達は家具作りの中で、アルミ素材を中心素材として考えています。他の素材にはない優れた特長を数多く持っているからです。しかし、アルミ材だけで家具づくりを全て表現しようとしているのではなく、優れた特長を持つ本物素材であれば、それらとの組み合わせについても検討していくと考えています。

アルミ家具のデザイン性とディティール処理は、非常に奥深いものがあり、私達は当面そこに全力投球していくと考えています。静岡ショールームから東京ショールームへと、地域と時間を経るごとにアルミ家具の完成度を高め、建築空間においてそれなりの位置付けを図りたいというのがSUSの願いです。

SUS株式会社 代表取締役社長
石田 保夫

ecoms fit
TOKYO SHOWROOM
9.13SAT OPEN

魅せる。 創る。 機能する。 空間を楽しむ贅沢

新しい時代のライフスタイルに合った家具を提案する「ecoms fit」

2号店を新宿御苑前にオープンいたしました。東京ショールームでは、
山本理顕設計工場コーディネートによる最新モデルの家具をご覧
いただくことが出来ます。

SOHO、オフィスでの生活をより快適なものにするスタイリッシュな家具は、ご要望にあわせて1ミリ単位で自由にお創りいただくことができます。機能性を重視したフォルムで、シンプルかつ美しく演出された空間に、あなたはきっと魅せられることでしょう。「空間を楽しむ」という贅沢を、東京ショールームでぜひ一度、味わってみてください。



建築家 山本理顕氏コーディネートによる
アルミ家具と建築の斬新な魅力と可能性

トータルコーディネーターに建築家の山本理顕氏を迎え、山中俊治氏、内藤博義氏、GK設計がデザインに参加。アルミ家具の魅力と新たな可能性を、最大限に引き出したラインナップとなっています。精度が高く、組立が簡単、しかも非常に丈夫な「アルミ押し出し材」を組み合わせたオリジナル家具は、ご希望に応じて1ミリ単位で自由に寸法を設計できる「セミオーダーシステム」です。

さらに今回は、弊社が積極的に開発を行っている「アルミ建築」についてもご紹介させて頂いております。施工の短縮化、簡便化、コスト削減が可能なアルミ建築は、リサイクル率なんと100%。熔解してリサイクルする限り、無限に利用することができるのです。建築時、解体時ともに廃棄物を減らし、自然環境への負担を軽減できる地球にやさしい未来型の建築といえるでしょう。

弊社では、徹底してアルミ押し出し材による工業化をはかり、ローコスト・大量供給を目指しています。九州鳥栖に建築中(2004年2月オープン予定)の、オールアルミモデル住宅「ecoms house」の模型も展示しています。



DATE
ecoms fit tokyo showroom

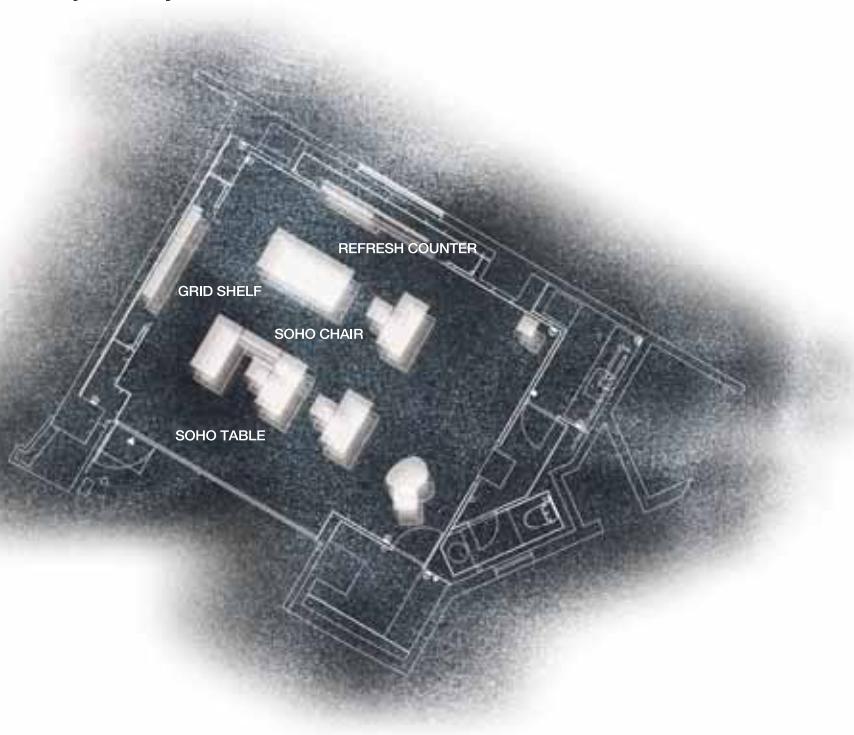
〒160-0022
東京都新宿区新宿1-5-1
ダヴィンチ新宿御苑1F
Open11:00～Close19:00 火曜定休
Tel.03-5368-0315 Fax.03-5368-0316
アクセス:地下鉄:丸の内線「新宿御苑前」
大木戸門出口より徒歩1分



4

TOKYO SHOWROOM

1-5-1 Shinjuku Tokyo



①S-TABLE — ②GRID SHELF — ③REFRESH COUNTER — ④S-CHAIR



②



③

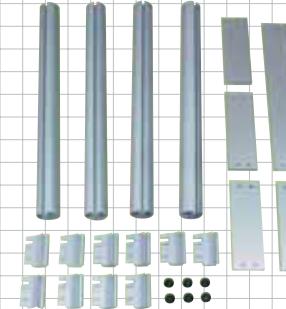
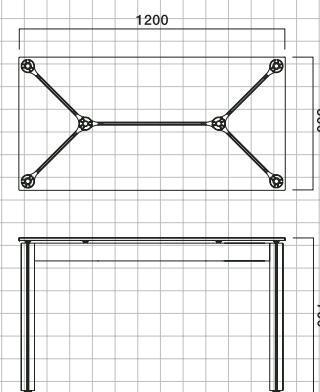


①

#01 S-TABLE

脚部はアルミ押出し材、テーブルトップはガラスです。デスク、ミーティングテーブル、ダイニングテーブルなど幅広く活用できます。(高さ・幅・奥行きは、1ミリ刻みで寸法をオーダー可能)

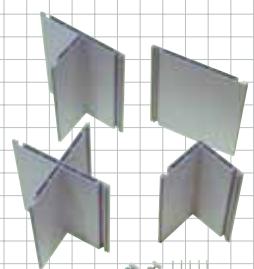
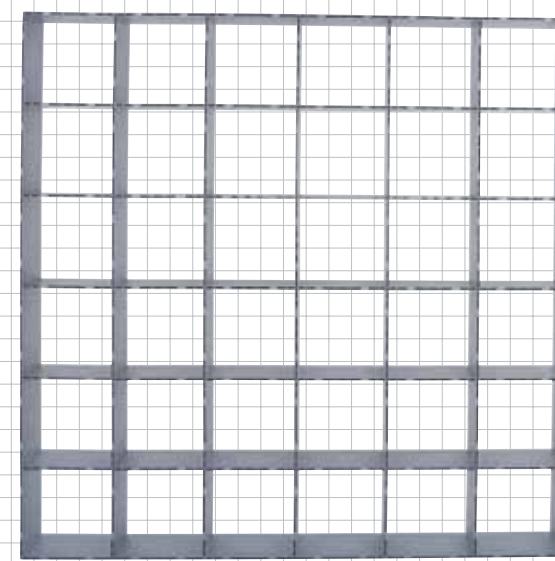
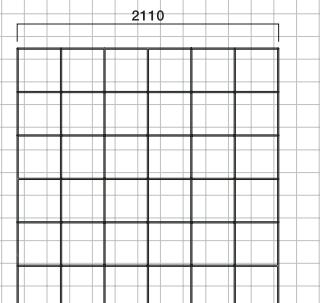
サイズ W1200×D600×H700
¥68,000



#02 GRID SHELF

4種類のアルミ押出し材を組み合った棚です。高さ、幅は175ミリごとに、奥行き方向は1ミリごとにオーダーが可能。非常に丈夫なので、本棚やオーディオラックなどに最適です。

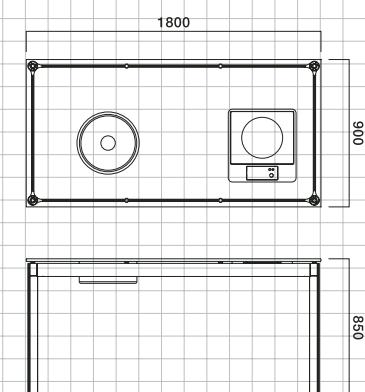
サイズ W2100×D250×H2100
¥128,000



#03 REFRESH COUNTER

アルミ押出し材を脚部に利用したテーブルキッチンです。オフィスの仕事仲間で囲む、ゲストを招いてパーティーを催す…といったシチュエーションが似合うキッチンです。

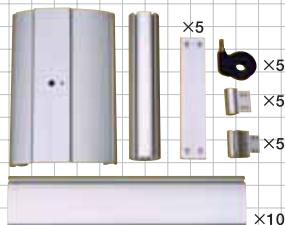
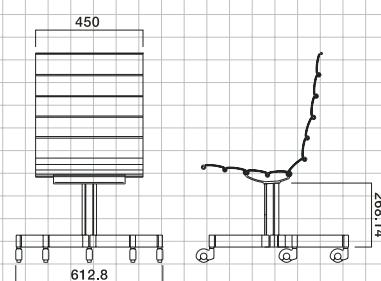
サイズ W1800×D900×H850
参考出品



#04 S-CHAIR

すべてアルミ押出し材で座面、脚部を製作したSOHOやオフィス向けのキャスター椅子です。緩やかな曲線が体にジャストフィットします。

サイズ W450×D600×H410
¥39,000



1999年9月に、アルミの家の居住性能を多面的に調査する実験住宅「アルミエコハウス」が完成してから4年の歳月が経過しました。そして今年9月、実用化住宅第1号の「アルミエコハウス」が愛知県岩倉市に建設されることになりました。

この結果、オールアルミの住宅および建築物は、建設順に①筑波建築試験センター内に建築された「アルミエコハウス」②東京



都世田谷区に建設されたK邸 ③静岡市清水に建設された(株)SUSの「エコムスホール」に次いで、4番目となります。

アルミの家とは何か 「アルミの家 プログラム」

「アルミの家」とは、そもそも何を意味するのでしょうか。アルミの技術を単に応用しただけの住居を作ることではなく、アルミを手がかりにして新しい生活像や空間を提案すること、つまりアルミの技術的な可能性と、近未来の住居が備えるべき条件を結びつけることによって、アルミニウム合金を構造体とする近未来住居のあり方を探ることが、「アルミの家」の定義であると考えました。

アルミニウムの両義性

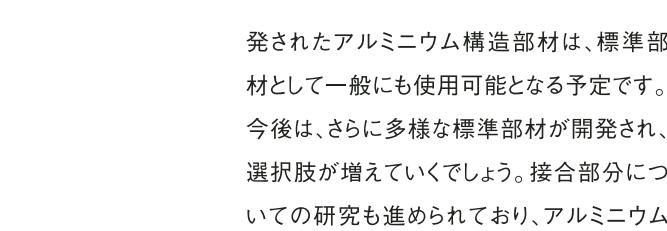
アルミニウムの魅力は軽量性、加工性、高精度、安定した酸化被膜(アルマイト)による防錆性と耐久性、酸化被膜の軟らかなテクスチャー、リサイクルの容易さなどがあります。しかし視点を変えれば、それは欠点にもなり得る属性でもあるのです。例えば、加工性が高いのは融点が低く強度が弱いためです。

ともなれば、予測を超えた性質が生み出されるのではないでしょうか。

アルミ建築の未来

強度と重量の問題、熱の問題については言ふまでもありませんが、湿度や音などの条件についても多くの検討すべき点があると言えます。これらの問題を踏まえた上で、明確な仮説に基づいて建築システムを構築し、それを建築空間として実際に建設し、さらに時間をかけて検証していくことによって、アルミ建築が進むべき方向が見えてくるのではないかと思っています。

今までに建築された「アルミの家」で開



発されたアルミニウム構造部材は、標準部材として一般にも使用可能となる予定です。今後は、さらに多様な標準部材が開発され、選択肢が増えていくでしょう。接合部分についての研究も進められており、アルミニウムの精度を生かした新しい接合システムが開発されていくと思います。

もし、あなたがアルミニウムに心を惹かれたならば「アルミニウム建築とは何か」と、問うべきではありません。「アルミニウム建築で何が可能か」を問うてみて下さい。アルミニウム建築は、まだ始まったばかりなのです。

アルミの家 プログラム

- ①アルミニウムの特性を生かした住宅であること
- ②エネルギー・コンシャスなデザインであること
- ③近未来のライフスタイルと居住像を提案すること
- ④都市性と集合性を考慮した一戸建て住居であること
- ⑤近未来的な空間とイメージを持った住居であること



アルミ建築を考える アルミエコハウスの場合 >難波和彦



eco house



難波和彦

●1947年 大阪生まれ ●1969年 東京大学建築学科 卒業 ●1974年 同大学院博士課程 修了 ●1977年 一級建築士事務所「界工作室」設立 ●1996年 一級建築士事務所「株式会社 難波和彦・界工作室」代表取締役 / 東京大学建築学科 早稲田大学建築学科 東京工業大学建築学科講師 / 大阪市立大学建築学科教授を経て、現在 東京大学大学院建築学専攻教授

アルミ構造設計入門①

L:部材の元の長さ
 ΔL :荷重Pで引張されたことで生じた伸び
 図2-2 荷重と変形
 (2-1) 式をグラフで表現すると図2-3となります。

図2-3 応力とひずみの関係

ヤング率は、材料によって決まる係数で、鋼材でも木材でも(2-1)式は、どの材料に対しても成立します。またヤング率は、部材が伸びる時も縮む時も同じ値です。

線膨張係数とは、温度が1°C上昇(下降)したときに、部材が伸びる(縮む)割合を表します。従って、部材温度がTcからΔTc上昇した時の伸びΔLは、次式の様に表現できます。

$$\Delta L = 0.000024 \cdot \Delta T \cdot L \quad (2-4)$$

↓ Tc + ΔTc の温度差

図2-4 温度による部材の伸び

3. アルミ部材の伸び縮み

(2-1)式を用いると、以下の様に部材の伸び縮みを計算できます。

問題1. 断面積 1.0cm²で長さ1.0mのアルミ棒を10kN(1.0トン)で引っ張った時にアルミ棒はどれだけ伸びるでしょうか。

$\sigma = E \cdot \epsilon \quad (2-1)$

ここで、それぞれの符号は以下を意味しています。

- σ:応力度
- ε:ひずみ
- E:ヤング率

『広力度』とは、単位面積あたりに作用している力で、式で表現すれば、以下の様になります。

$$\sigma = P/A \quad (2-2)$$

図2-1 部材と作用する力

『ひずみ』とは、部材の変形の割合です。別の言葉でいえば、単位長さあたりの変形です。式で表現すれば、以下のようになります。

$$\epsilon = \Delta L/L \quad (2-3)$$

以上の様に、このときに伸びは、1.4mmと求められます。

4. 温度による伸び縮み

(2-4)式を用いて温度による部材の伸び、縮みを計算することが出来ます。

問題2. 断面積1.0cm²で、温度が20°Cの時に長さが1.0mのアルミ棒があります。温度が40°Cになると、このアルミ棒はどれだけ伸びるでしょうか。

答. 温度が20°Cから40°Cに上昇するので、この温度差ΔTは、以下の通りです。

$$\Delta T = 40^\circ\text{C} - 20^\circ\text{C}$$

$$= 20^\circ\text{C}$$

(2-4)式を用いて温度による伸び△Lを計算します。

$$\Delta L = 0.000024 \times 20.0 \times 1000$$

$$= 0.48\text{mm}$$

(2-4)式から明らかですが、温度による伸びは力とは異なり、断面積とは無関係で、部材の長さだけで、伸びは決まります。温度が上昇すると部材は伸びます。この伸びを拘束すると部材に応力が発生します。拘束しなければ単に伸びるだけで、部材に応力は発生しません。

長い部材、例えばレール、橋桁などに継ぎ目を設け、少し間隔を設けてあるのは、温度による応力の発生を避けるためです。

次に、温度による伸びを拘束したときに、部材に生ずる応力度を求めてみましょう。

問題3. 断面積1.0cm²で温度が20°Cの時に、長さが1.0mの両端が固定されているアルミ棒があります。40°Cになったときに、アルミ棒に生ずる応力度はいくらでしょうか。

答. 問題2で、両端で拘束されていない場合の伸びを計算しました。ΔL=0.48mmです。両端が拘束されているということは、伸びは0ということになります。本来、0.48mmは伸びなければならないものが、0と言うことは、1.00048mのアルミ棒を1.0mに縮めたということになります。

従って、このときのひずみεは、以下の様に求められます。

$$\epsilon = 0.48 / 1000.48$$

$$= 4.8 \times 10^{-4}$$

(2-1)式を用いて、応力度が求められます。

$$\sigma = E \cdot \epsilon$$

$$= 70,000 \times 4.8 \times 10^{-4}$$

$$= 33.6 \text{ N/mm}^2$$

熱による伸びを拘束することにより生ずる応力度を、温度応力度と呼んでいます。温度により生ずるひずみは部材断面には無関係で、部材に作用する温度だけで決まります。

5.まとめ

今回は、構造力学の「基本の基本」として応力度、ひずみ、ヤング率、そして線膨張係数を学びました。次回は、アルミの耐力について述べることにします。

飯嶋俊比古

OCTOBER. 2003 ecoms 10

1 FILE デッドスペースの有効活用
静岡市Y様邸

ブックシェルフ:2メートルを超える大型のシェルフの中には毛糸や布地がきちんと収められていました。Y様はこちらのお住まいに移られてからずっとこれらの収納に悩まれていたそうです。何店かオーダー・セミオーダーメイドのお店もご覧になられたそうですが、好みのものが見つからなかったり、金額的に合わなかったりといろいろと問題があったようです。当ショールーム初来店から納品まで約4ヶ月と長い期間でしたが、その間何度も打合せを行い、内容を詰めていくことで、ご満足いただけるものが出来上がりました。それがこのシェルフです。

上部には軽量のハニカム扉付収納、下部には引出タイプの収納を用意し、毛糸や布地が効率よくしまえるようになっています。引出部の最上段はボードになっており、こちらにアイロン台を収納したり、アイロンをかけられるようになっています。部屋のへこみにすっぽり収まるジャストフィットの設計のためスペースを有効に活用できました。背が高いので転倒防止用としてアジャスタを直接本体に設置。安全面にも配慮しました。

キッチンサイドキャビネット:Y様のもう一つの悩みとしてキッチン回りがありました。とても広いシンクなのですが、シンク用の蓋・まな板がシンクに合わせて大きいことです。料理をする際はこれらを動かす必要があるのですが、大きくて置き場所に困ってしまう…シンク脇にわずかにあいたスペース。ここに何かできないか?ということで、まな板用の収納を考えました。大人の握りこぶしが入るか入らないかの極めて狭いスペース(約12センチ)ですが、まな板を2枚、下部には引出しのついたキッチンサイドキャビネットを作ることができました。しまい易さを考え高さをシンクの天板と同じにし、たまたま水滴がすぐに取り出せるよう水抜きの引出しも装備しました。

その他オプションパーツ:エコムスフィット家具のメリットは自由な設計のほか、あとから様々なパーツが取り付けられるということです。“棚をもう一段増やしたい”、“ここに引出しを取り付けたい”などのご要望にできる限りお応えします。今回は吊棚とブックエンドをご注文いただきました。



キッチンサイドキャビネット



■購入品 ●ブックシェルフ・キッチンサイドキャビネット

2 FILE 今あるものを生かして
静岡市T様邸

犬舎用ラック:シックな色合いのお部屋にプラスチックの犬舎、可動式のモニターラック…オーナーの違和感を解消すべくこちらのフレームラックが考案されました。以前にも既成のもので試してみたそうですがなかなかうまくいかず、今回エコムスフィットがお手伝いさせて頂きました。犬舎とモニターラック、別用途の二つがお部屋に並んでいたためスペースをロスしていました。犬舎は上部に、モニターラックは下部にデッドスペースがあることから、この二つを一箇所に收められるようにし部屋の有効スペースを広くし、腰壁見切材上部にラックの高さをあわせるこ

とでオーダー品らしさと落ち着いた雰囲気を出しました。ラックの上部(三角コーナー部)がドライバーではずせるようになっているのでお部屋のレイアウト替えにも対応、ラックの向きを選びません。

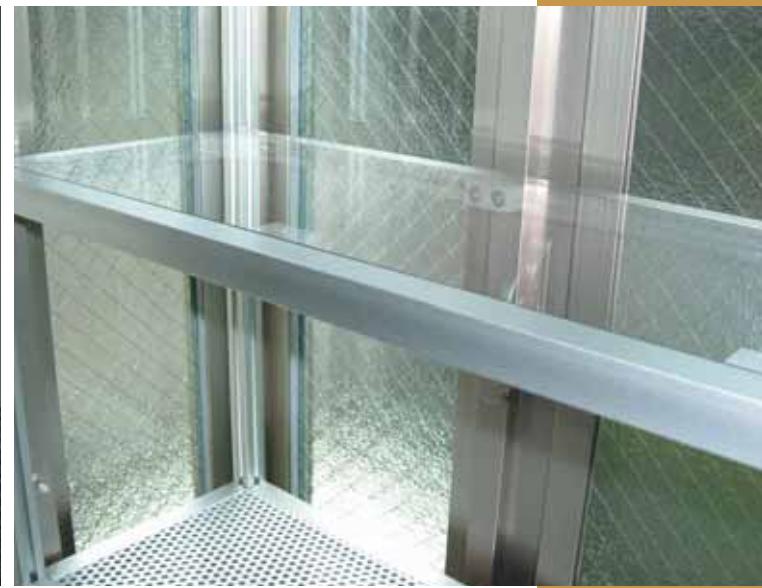
出窓用ラック:上端まで伸びたアルミフレーム、まるで作り付けの棚のような仕上がりのこちらの出窓用ラックは一段目をアルミパンチング、二段目を透明樹脂パネルにすることで出窓からの日差しをさえぎらない仕様になっています。出窓はあると便利なスペースですが、その形状のため有効活用するとなると意外に難しいスペースではないで

しょうか?今回は事前にT様邸にお邪魔し、採寸・打合せをさせていただいた上で製作にあたりました。ギリギリの寸法で作ることでよりオリジナル感が増しています。

食器棚用ハニカムボード:出窓の有効活用の次はこちらの可動棚です。既成の食器棚のサイズに合う棚…なかなか見つかりませんよね。エコムスフィットはこの“ちょっと見つからない”にもオーダーメイドでお応えします。このような既製品のオプションパーツにアルミを取り入れるだけでも今までとは違う雰囲気をお楽しみいただけます。



出窓用ラック



透明樹脂パネルとアルミパンチング



犬舎用ラック



食器棚用ハニカムボード
置きたい物にあわせて高さが調節できます

■購入品 ●犬舎用ラック・出窓用ラック
●食器棚用ハニカムボード



タオル用ワゴン



シャンプーボールやシャンプー台の間にこんなにぴったりと納まります。



カット用ワゴン

3 **Marble・Ink** [美容室]
富士市伝法

美容室の新店舗オープンに伴い2種類のワゴンを納品させて頂きました。

家具等ほとんどの物はシルバーを基調としたものにし、お店の名前に合わせてカラフルさを小物で表現しているこの美容室に、シンプルな色使いのアルミ性ワゴンはとてもマッチしていました。

カット用ワゴン:お客様に御用意して頂いたかごを元に設計した物がこのワゴン。

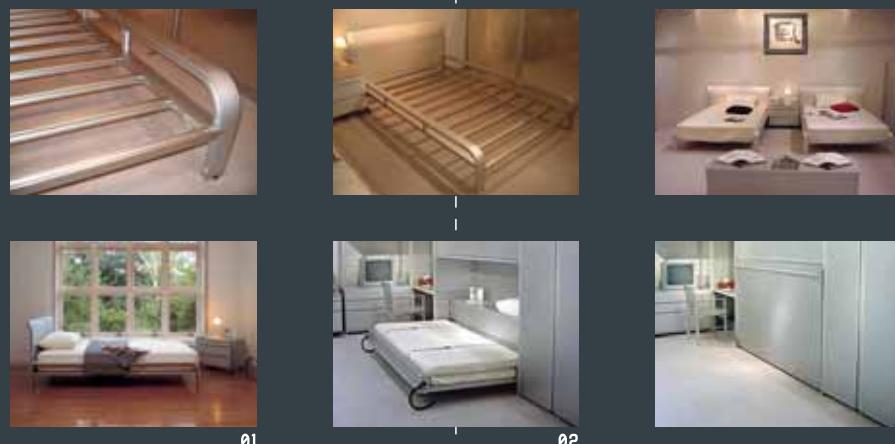
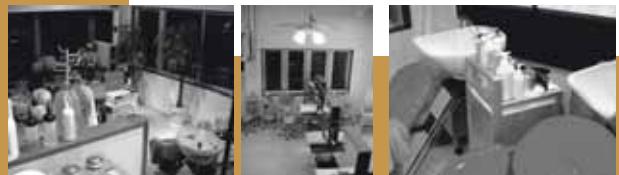
かごはフレームの溝を使い、引っ掛けている形になっています。既存の物と組み合わせて作ることが出来るのも、オーダーならでは。良く移動するということで、動かしやすくとても軽い仕上がりにな

っています。

タオル用ワゴン:シャンプー台とシャンプー台の間に置くタオルを入れるワゴンが欲しいとのお客様のご要望により設計したワゴンです。タオルの寸法に合わせ、幅や奥行きを決めました。お客様にも「ここの隙間にぴったりだ!」と喜んで頂きました。

ご本人感想(店長):想像していたよりゴツイ感じは無く、シンプルでとても満足しています。他の美容関係の方もお気に召した様子。カラー材を置く棚も検討したいと思っております。

■購入品 ●カット用ワゴン●タオル用ワゴン



より良い眠りは毎日を楽しくします。眠りが浅い、寝苦しい…十分な眠りがとれずに朝起きてもすっきりしない、こんな経験をお持ちの方は意外に多いのではないでしょうか?満足のいく睡眠がとれないと、疲労感がたまるばかりか体調をくずす原因ともなります。そこでエコムスフィットでは、快適な睡眠をサポート。お好みのデザインのアルミフレームにマットレス…あなただけのオリジナルベッドを自由に設計できます。

シングル・ダブルはもちろんのこと、ベッドの

高さもミリ単位で設定可能。ベッドへの乗り降りも快適になります。“マットレスは気に入っているけどベッドがだいぶくたびれてきたので変えたい”このようなご要望にもお応えできます。マットレスの寸法を教えていただければジャストフィットで設計いたします。フレーム同士の組み合わせが非常にシンプルですので、体格の変化・成長に合わせてフレームを追加・交換したり、ベースとなるベッドにフレームをつけて天蓋付ベッド・二段ベッドにしたり、カスタマイズの幅は広がります。

■標準タイプ

01 ベッド(セミダブルタイプ)
(W1340×D1970×H803)

■参考商品

02 ワンルームシステム
(W1644×D629×H2500)
(W5800×D629×H2500)

■オーダー品

03 天蓋付ベッド
(W2065×D1880×H2000)

□ □ □

エコムスフィットでは、将来一般化するであろうホームオートメーションを見据えた設計を行っています。シャープなアルミフレームの所々にある溝(Tスロット)を活用し、自動機との組み合わせを行っていく予定です。エコムスフィットの今後の新製品にどうぞ期待ください。



vol.9

インテリアコーディネーターから見たリフォームの秘訣

準備は、理想と現実の確認から。

今回登場する先生は『リフォームの匠』。テレビ朝日の人気番組『劇的リフォーム Before After』にこれまで2回出演し、依頼人の希望を想像以上の形に仕上げてきた、インテリアコーディネーターの今泉さんです。業界でもそのお名前は有名らしく、同業の方も自身の仕事の参考にと会場に何名かいらっしゃっているようです。

インテリアコーディネーター。身近にいそうでない職業ですよね。今泉さんはその必要性をこう例えます。「建築の躯体工事は、言ってみれば健康な体づくり。インテリアはお化粧です。もちろん、土台がしっかりしていなければ、お化粧も映えません」。最近では、医者・弁護士と並んで、友人に持ちたい職業としても名前が挙がるそうです。では、具体的にどうお付き合いしていけばいいのでしょうか。「人にはそれぞれの快適空間があります。カジュアル、エレガント、モダン、クラシック、和風。自分の好みのスタイルを知つてもらうために、雑誌などから気に入った写真をファイリングしておくといいでしょ。それからもう一つ、「不」の部分をノートに書き出しておくこと」。『不』とは、現在の暮らしの中で感じている不満、不便、不快、不都合。例えば、『キッチンの上の棚は奥のものが

取り出しがにくい』や、『趣味で集めたコーヒーカップの収納が大変』など、思いつくままに書き出し、相談時に提示しながら説明すると打ち合わせもスムーズに進みやすいそうです。なるほど。理想を描く切り抜きファイリングと、現実を確認する『不』のノート。リフォームを考えている人は、早くこの対照的な2種類の準備を始めたいところです。

キッチンは工場。機能とメンテで選ぶ。

今泉さんの講演は、とても実践的。リフォームのポイントを簡潔に、次々と解説していく。『予算は、最初は全体の8割で組み立てた方がいいでしょう。工事が進むと、意外に余計な費用が発生するものです。途中で出るゴミも、生活ゴミで捨てられるものは自分で捨てて下さい。業者に頼んで産業廃棄物扱いになると高いですからね。マンションの場合は、ベランダやドアの外側が共有部分になっていて、リフォームできないケースがあります。まず規約を確認しましょう』。そして、来場者の8~9割を占める女性にとっての大きな関心事、キッチンについて。キッチンには基本の3原則があるそうです。作業性能、収納性能、そして機器性能。「作業性能はレイアウトや高さ、奥行きによって決定します。ショールームでは、家庭と同じように、

靴を脱いで試してみて下さい。収納性能は、食品・用具・器をいかに工夫して収納できるか。世界各国の料理に親しんだ日本人の家庭には、それだけ多様な食器があるはずです。欧米の発想から生まれた規格のシステムキッチンだけで、本当にいいのでしょうか? 機器は冷蔵庫、食洗機、IHクッキングヒーターなどさまざまな機器がありますが、要・不要をはっきりして見積もりを出すといいでしょ。そして、今泉さんはこう断言しました。「キッチンは食品工場ですから、機能とメンテナンス性で選んで下さい。デザインやカラーを優先すると、選択の幅やオプションが意外と少なくて、後悔することがよくあります」。

ところで、ワークトライアングルって知っていましたか? キッチンのシンクと冷蔵庫と加熱調理器を結ぶ3辺には、それぞれ適正距離があるそうです。具体的な数字を挙げてのアドバイスが多い今泉さん。1人が1日に出す生ゴミの平均が250gで4人家族なら1kgにもなるため、ゴミ置き場が重要になること。高齢者の場合は、60歳では20歳の3倍の明かりが必要とされるため、8畳だったら10畳用のライトを、10畳なら12畳のライトを選択すること。非常に説得力があります。

リフォームのスタートを決める、ということ。

いくつかのポイント解説の後は、リフォームのケーススタディ。築18年の中古マンションを購入した、50代の夫婦二人暮らしのお宅です。最初に今泉さんがしたこと、それはカーテンのショールームにお客様と一緒に行くことでした。「お客様の好きなカラーやイメージを探って、リフォームのスタートを決めるためです。この場合はたまたまカーテンにしましたが、『この家具が映えるように』『このライトを活かしたい』など、何でも構いません」。ここからの流れは現場写真とともに一気に進む。解体・撤去、配管、水周り、梁、クロス、建具、照明、そして完成まで。トイレの横に手洗いカウンターを設置したり、わずかなデッドスペースも残さぬよう、キッチリ設計された収納を作ったり。来客が多いため、サロン風のLDをつくりたかったというご夫婦も、今泉さんの細かな配慮に満足されたことでしょう。そして、今泉さんからの提案。「完成したら、是非、関わったスタッフ・職人さんたちを交えて打ち上げを催して下さい。お客様の喜びは、スタッフたちの感動に繋がりますし、後々のメンテナンスの際にも、お互いいい関係でまた仕事ができますから」。最後に「期待している人もいるかな?」と、『劇的リフォーム Before After』の話

を少々。やはり、1時間の番組のために100時間分くらい撮影をしているそうです。「おさまりが悪いと数時間格闘していたものが、画面では数秒ですからね。あれはドラマと割り切って見て下さい(笑)」。

interview

今泉なな子氏から見たecom-fit

実はecom-fitの商品カタログを眺めていたら、いいアイデアが浮かんできました。現在、塾のリフォームプランを立てているのですが、これにアルミはピッタリではないか、と。まず、環境に優しい素材であること、そしてジャストサイズでオーダーできること。子供用の小さな椅子探しに苦労していましたが、それも解消されました。『未来を担う子供たち』というデザインコンセプトで、多店展開する塾のアイデンティティが確立できたら、面白いと思います。まだまだ構想段階ですが、実現できたらいいですね。

アルミの家具は事務的なイメージが強いですが、シンプルモダンにどう融合していくかが、コーディネーターのテーマになるのではないでしょうか。例えば、ドアのハンドルにも金属が使用されていますよね。アルミの存在感は大きいですが、まとめられないはずはないでしょう。個人的には、着色技術が進化すれば、アルミ家具の将来性も大きく広がると思っています。『アル

ミでこんなことができるんだ』という発見ができるれば、楽しいですね。

セミナーに参加された方々のご意見

- Mさん:50代(主婦) 静岡市在住
- Kさん:10代(学生) 静岡市在住

セミナー来場のきっかけは?

Mさん:ecom-fitのショールームに行ったことがあって、そこで今回のセミナーを知りました。ちょうど、自宅のリフォームを考えているところだったので、興味がわきました。

Kさん:まだ学生なのですが、これから進路を決めなくてはならないこともあって、インテリアコーディネーターの仕事を知りたいと思い、参加しました。印象に残ったことは?

Mさん:『不』の部分を先に考えましょうという話が印象的でした。家具店やショールームに行つても、新しいもの、素敵なものばかりに目がいつてしまうんですね。こうしたいって希望はありましたけど、イメージ先行だったかなと反省しました。

Kさん:テレビ番組『劇的リフォーム Before After』の話が面白かった。テレビではリフォームがどんどん進んでいきますけど、実際はかなり時間をかけていろんな問題を解決してるんですね。「インテリアコーディネーターの仕事はお化粧をすること」という言葉が印象に残っています。

ecom-fitの商品はどうですか?

Mさん:おしゃれでセンスがいい感じがします。ただ、オフィスには合うでしょうけど、家庭には難しそうですね。私の自宅は古風な家なので、洗面所とかキッチンの棚にはいいかもしれません。

Kさん:木とは対照的に冷たい印象があります。あたたかみをどう出していくのかなあ。



インテリアコーディネーター
今泉なな子氏 [いまいすみなこ]

1971 明治学院大学文学部仏文科卒業
1990 ●インテリアコーディネーター資格取得 ●キッチンスペシャリスト資格取得
●株式会社セト設立
1991 商業施設士資格取得
1997 建築施工管理技師資格取得
1998 東京12chテレビチャンピオン[インテリアコーディネート王選手権]初代チャンピオン
2002 ●テレビ朝日[劇的リフォーム Before After #2]に出演
●日本フリーランスコーディネーター協会理事に就任
2003 ●テレビ朝日[劇的リフォーム Before After #38]に出演 ●IC東京理事に就任



*内容についてはエコムスフィットで分析し作成しています。

NextSeminar →



システムズ・ストラクチュアについて
●講師 建築家 山本理顕氏 [やまもとりけん]

DATA:2003.9.30 国 PM1:30~4:00 グランシップ11F会議ホール



vol.10

狭小土地住宅デザインについて=都市型民家を目指して

暮らしに根ざす日々の実相を体現する一品物の住宅を。

JR東静岡駅を降りた時、大塚氏は「しまった」と思ったそうです。「広大な敷地に大きなグランシップが建っていて、こういった好環境に住んでいる皆さんに、狭い敷地の住宅デザインについて喋る?うへん、大丈夫かなあ」。会場を和ませておいて、ゆったりと本題へ。

ハウスメーカーで都市型住宅の商品開発を9年間。その後工事部門へ異動し、施主と一対一で会う機会を持つようになってから、大塚氏は「なんか違う。モノを工業化するという話とモノを量産化する話は一緒じゃない。住宅を一品生産の工業製品としてつくる方法はないのか」と考え始めました。つまり、大量に生産する目的で工業化された規格住宅に、もうひとつのジレンマ、それは……。新開発の住宅を買ってもらおうすると、新しいイメージや価値を次々に提案しなければなりません。現実からどんどん離れた、非リアルな生活シーンが広告物に盛り込まれる。日々の“普通に暮らす実相”が見えてこない商品訴求に、疑問を募らせた大塚氏は独立を決断します。「お客様とのone to oneの世界で、自分の好きな都市密集地の住宅を手掛けたい」と。

相反する都市化と住まいの概念を高次元でバランスよく融合。

都市は人・モノ・情報が集中し自由に対流する空間です。便利で効率的で付加価値が高く、煩わしさもありません。しかし「今までの住まいに対する価値観とか常識は、風習やしきたり、伝統や地縁、町のコンテンツなどと結びついていました。都市化は、このような住宅の概念と相容れない。トレードオフ、両者並び立たずの関係なんです」。都市化によって住まいの場が喪失する。そして、便利なんだけれど居心地や心は貧しい、という矛盾に陥る。でも、日照や騒音など住まう条件は悪くても、狭小土地であっても、都市で暮らしたい。そういう人たちのために、大塚さんは【都市型民家】を設計します。「都市の理想型があって、だから住まいはこうあるべきだ。これは本末転倒で【都市型民家】とは呼べません。どういう家、どんな住まい方、どういった気持ち良さにするか。直面する環境に則した都市に暮らす知恵(スタンダード)や旧来の民家の利点を軸に、アイデアを練りディティールを工夫し最新のテクノロジーを取り入れ、全体を統合してカスタマイズする」。これが大塚流【都市型民家】のデザインです。

家に対する常識や価値観や記号をメタモルフォーゼ=変態させる。

誇張した話ですが大塚氏は前置きして——。幅2mの半円形の階段を『風と共に去りぬ』みたいな感じで降りてきたい、と奥様はいました。その通りにプランを引くと、床面積30坪だから居間は4.5帖になりますよ。「家というハードが実現できることには限りがあります。ましてや都市の狭小敷地に建てる場合は。一回住まいに求める価値観や記号をシャッフルして見直す。もっといえば、ライフスタイル自体を柔軟にメタモルフォーゼさせなければ、快適な【都市型民家】はできません」。条件が厳しくなるほど、優先順位をつけて切り捨て諦め、一方で施主にとってなにが一番大切かを重点志向で突き詰める。それは、住まう側と建てる側の価値判断をすり合わせ、せめぎ合い、マッチングさせ、初めて満足できる【都市型民家】が実現するというわけです。

セミナーの終了後、個人的に伺った話も印象的でした。「奥様は決まって、収納スペースをたくさんね、とおっしゃる。でも限られた面積の中で収納を増やせば、日常を快適に過ごすスペースは確実に減ります。分別して不要なものを捨てた。スペースに隙間ができる。安心する。また増やす。これではダメ。捨てる基準を変える、収納空間が一杯だという自分の生活を変態させなければ、解決できません」。なるほど、だから収納は麻薬だ、といわれるのですね。

ローコスト住宅の資格をも備えた【都市型民家】。

定石を変えた、価値観を見直した都市型住宅のモデルがいくつか紹介されました。細長い家の真ん中に屋根のない庭を設定した安藤忠雄氏の〈住吉の長屋〉。大塚さんは「真冬、雨が降る夜、傘をさしてトイレに行く。こんな不便な家はない。でもその不便さが豊かさなのでしょう」と。仙田満氏の屋上にプールのある家。変形敷地に建てられた中込清氏の三角形の住まい。そして大塚氏ご自身の【都市型民家】も。

22坪の土地に床面積30坪。RCラーメン構造で、3階部分は重量を軽くするため鉄骨ラーメンに。イタリア車3台を所有する施主の第一声は、「自分よりも車たちに快適な環境を」だったそうです。生活スペースは限りなくオープン。建具は浴室とトイレだけ、玄関ドアもありません。部屋を機能で分けることをやめ、寝室だったりダイニングになったりと、空間を時間軸に応じて可変的に使う。「昔の民家の知恵ですね」。また全体を明るくしないで、空間の奥にひとつ窓を設けて光を強調。これも民家の明かりの取り方がヒントです。使ったのはRC・ガラス・アルミ・スチール・チーク材。素材を素材のままに化粧せず、本物感を演出しています。ところで、むくのチークってお高いんじゃ?「知り合いの工事店が一儲け企んでチークの原木を輸入したんですが、当てが外れて。原価で譲り受けました」。建築費はしめて3千万円。立派なローコスト住宅です。超ローコスト住宅の実績もあります。床面積28坪、1千300万円也。クオリティを落とさずに頑

張った、アイデアと節約の宝島みたいな家です。

「家を建てる過程で、非常に苦労されたり疲れたりなさると思いますが、そのプロセスを楽しみましょう。楽しみ方の処方箋は、人それぞれ異なりますが」。最後のアドバイスも効きます。

interview 大塚正彦氏から見たアルミ素材

家具というより、アルミ素材を建築家としてどう考えるかというと——。時間は残酷です。50年~100年経つると、その材料は必ず素顔というか素性というか、それ以下でも以上でもない部分を表す。柱や梁に新材を使ったら悲惨です。だから僕は、寿命が長い素材を使いたい。アルミは高耐久、しかも加工のテクノロジーが確立されているしインフラも整備されています。そして軽い。とってもいい素材なんじゃないかな。構造体にアルミを使う住宅にも関心があります。狭小敷地に建てる都市型民家でよく悩むのが地盤の悪さ。アルミで建物の重量を軽くできれば、杭打ちの必要がありません。風とか衝撃に対する問題はありますが、軽いことって大きなメリットなんですね。

僕の住まいの理想はバオ。10年20年で家族構成は変わる。生活が変化すれば都市に住むこだわりも薄れますよね。いろいろな環境の中に定着で利用できる土地がいっぱいあって、バーと持つていってポンと建てるバオの方が遥かに豊かだと。このバオの構造材としてアルミは最適です。工業化された軽量な部材を組み立てるだけですから。

セミナーに参加された方々のご意見
●Oさん:20代(エクステリア・プランナー) 静岡市在住
●Dさん:20代(学生) 静岡市在住

一番面白かったお話は?
Oさん:お庭を広く取れる家ばかりではありません。狭い敷地の中でどうプランニングするか、職業柄ヒントがいっぱいありましたね。

Dさん:狭小敷地でも、スタイルや志向や習慣を見直せば楽しく暮らせる。すごく斬新な切り口だと思います。安いものをあちこちから探ってきてコストを下げるお話も、面白かった。

もしかしたらが狭い土地に我が家を立てるとしたら?
Dさん:自分の土地に一番合った一番快適な暮らしを求めて、こだわれる限り、しつこくこだわりたいじゃないですか。

Oさん:自分のネットワークを活用して家づくりに参加し、ローコスト化を目指します。家って一生ものですもの。

ecoms-fitの商品の印象は?

Dさん:少なくとも私の下宿(畳の和室)には似合わないだろうな。洗練されていて綺麗だし、機能的でシャープだから、集中して仕事をするオフィス空間にはいいと思いますね。

Oさん:私の中では、アルミってこういった美しい感じより、チークで可愛いイメージが先にあって……。ecoms-fitの家具って、洗練されていてカッコいいですよね。会社が新しい事務所に引っ越したらぜひ揃えたい。社長もその気があるみたいですね。



*内容についてはエコムスフィットで分析し作成しています。



建築家
大塚正彦氏 [おおつかまさひこ]
ハウスメーカーに17年間勤務。都市型密集地対応商品を企画開発に参加。95年、一級建築士事務所・正屋デザインシステム設立。都市型住宅設計のみならず、建材や工業製品の商品開発・デザインも手がける。「大改造!! 創的ビフォーアフター」(テレビ朝日・ABC系列)では、第1回の放送に登場。柔軟な発想で、住まい手に価値ある家づくりをしている。

NextSeminar →

vol.10

マイナスをプラスに変える色彩パワー
●講師 カラーセラピスト 光岡さち子氏 [みつおかさちこ]

DATA:2003.10.31(金) PM1:30~3:30 グランシップ9F会議室

2回目の出展ですが感想は?

前回はトールペイントの個展を開催させていただきましたが、その時は初の個展ということもあり、お客様の入りはどうかな?など若干プレッシャーを感じていましたね。

今回は2回目ですので多少出展に関して慣れた部分もありますし、日頃から一緒にビーズアクセサリーを製作している10名の仲間との共同出展という事で、心強くありました。みなさん主婦業の傍ら趣味でビーズアクセサリーを製作しているので、“ちょっとしたお小遣いがもらえれば”という感覚で、値段もとても良心的です。

今回私を含め11名が出展していますが、11人11色のカラーが出ており、色々なカラーのビーズアクセサリーを是非ご覧頂き、気に入ってくれる作品を見つければ良いなと思っています。

ビーズの魅力とはなんですか?

“私でもアクセサリーデザイナーになれる!”という事ですかね。ビーズの色を変えたり、石を変えたり、自分の好きなデザインでアクセサリーを作れることが大きな魅力だと思います。ビーズアクセサリー作りは本当に簡単ですので、体験教室などで一つ基礎的なものを作ると、次からは自分で応用ができ、製作の幅がグンと広がります。

もう一つ大きな魅力は“費用がかからない”という事です。トールペイントだと、筆や絵の具など始めに揃えなければならないものが沢山あり、その分費用もかかってしまいます。それに比べるとビーズはキット一つあれば、場所も取らず好きな時間に素敵なアクセサリーを作ることが出来るのです。

製作の際のこだわり

私は殆ど趣味の世界ですので、作ったものを売るというよりは、お友達にプレゼントする方が多いですね。喜んでもらえる顔が見られればそれで充分と言う感じです。プレゼントする際も、必ず同じデザインのものを2つ作り、1つは手元に残すようにしています。やはり自分が作ったものでの愛着が湧きますね。

今回の個展に関して

今回、このような機会に恵まれ、私を含め出展者一同大変ありがとうございました。出展者の殆どが“個展は初めて”という方たちばかりですので、今回の個展は非常に貴重な経験になった事と思います。体験コーナーに関しても、当初“集まるのかな?”と不安に思っていましたが、募集2日前までに満員の状態で、嬉しい反面、お断りしてしまった方には大変申し訳なく思っています。体験コーナーを応募された方には、2時間の間に、素敵なアクセサリーをご自分の手で完成させ、喜びを実感していただければと思っています。今回の個展では、“作って売る”というのは勿論ですが、“実際にビーズアクセサリーを作る人にも見に来て頂き、少しでも製作のヒントなればいいな”と言う気持ちで出展しました。本当にありがとうございました。



ビーズアクセサリーがブームになった約3年前、ビーズ教室へ通い基本的な事を学んだのがきっかけです。その後は趣味で少しづつ作っていました。今回は、本業のトールペイントを通じて知り合った仲間たちとの共同出展です。

2003年8月3日(日)~8月10日(日) ecoms fit にて個展開催

19 ecoms OCTOBER. 2003

小林廣子氏

ビーズアクセサリー展(八月開催)

炭やきを始めたきっかけは?
主人の田舎暮らし願望に共鳴し、12年前に静岡の山間へ移住しました。そこで出会った地元のおじいさんたちに、かつての炭やきの話を聞き、10年前にドラム缶で炭やきを習ったのが始まりです。炭やきは、燃料革命以降は需要が減り、「重労働・危険・安価で、金にもならない手間仕事」と敬遠され、後継者も育ちませんでした。炭に携わるにつれて、日本の製炭技術が世界一であること、全国の炭やきさんが日本の山を守ってきたという偉業を知り、この技術を絶やしてはいけないと、「炭の世界」に入りました。

今回展示のメインとなっている「銀色の竹炭」は、作り方が通常の工程とどう違うのでしょうか?

やく前の燃煙処理と、最後に高温で仕上げることです。燃煙処理では、1週間も窯の中に煙を入れます。また最後に高温で仕上げることにより、表面の光沢が出ます。温度管理が非常に重要な作業ですが、ほとんどこの工程で作っています。

このお仕事をされていて、一番嬉しいのはどんな時ですか?

私たちがやいた炭を「きれい!」と言っていただけた瞬間ですね。また炭を通じて、いろいろなジャンルの方と出会える事です。炭は生活全てに接点があるので、職種・年齢を問わず色々な方とお話しできるところです。

まずは「竹炭」の魅力は何でしょう?

手間ひまを掛けたら、掛けただけの魅力を見せてくれるところです。それから、生活空間のすべてに入り込める可能性ですね。今の時代に必要なもの、例えば癒しとか悪いものの排除などに竹炭は活躍しています。

今後の抱負を聞かせてください。

作品を「〇〇シリーズ」というようにシリーズ物を作るのも良いですね。それから、作品の葉書や写真集などを出していけたら…という夢を持っています。

アルミについてどんな印象をお持ちですか?

つや消しのシルバーの色目が何にでも合うところと、「和」に合うのに驚きました。それにアルミはリサイクルが出来るという点が非常に優れていると感じました。

「ecomfit」での個展の感想をお願いします。

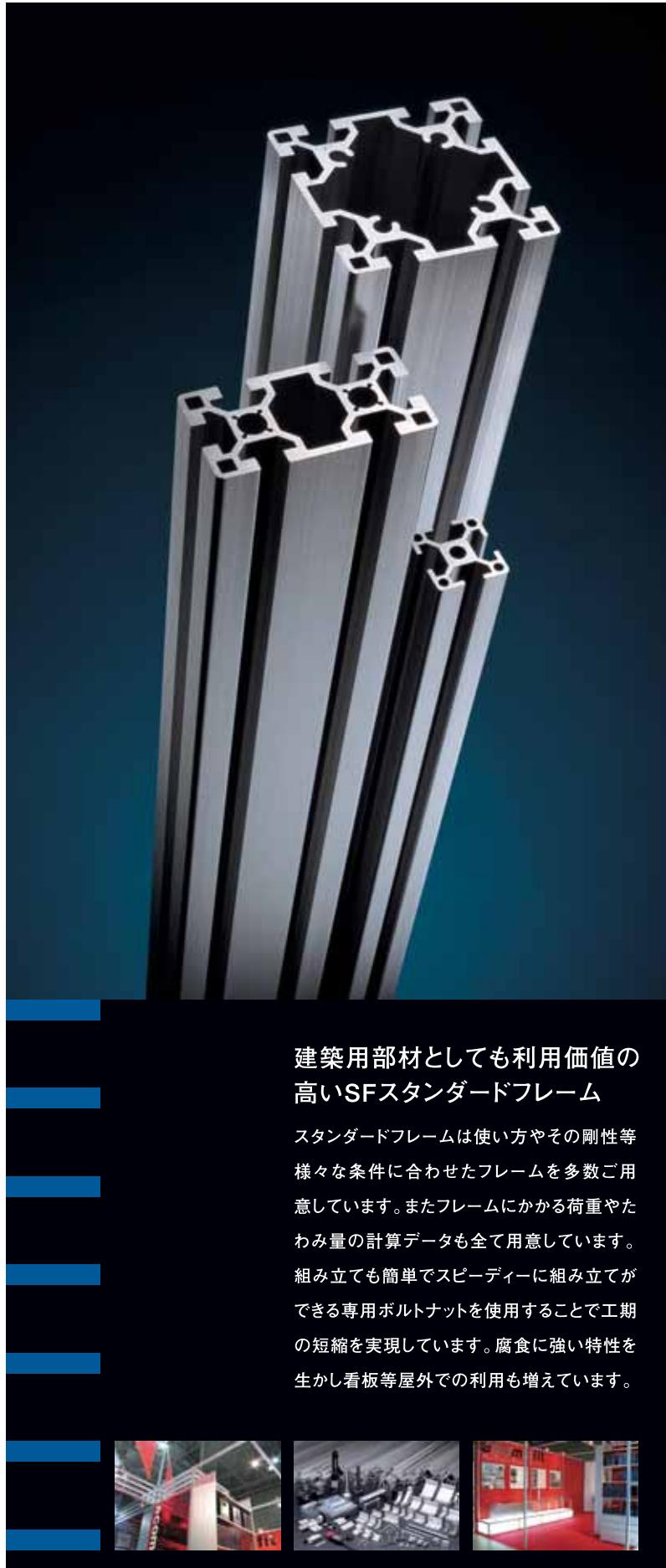
ショールームに展示ということで、生活空間の中に炭を飾ることが出来て、大変良い経験をさせて頂いたと思っています。これほどのシルバーの空間というのは中々ないので、次はオフィスにもぜひ薦めたい…と新たな発見に夢が膨らみました。楽しかったですし、自信にもつながり、本当に満足しています。ありがとうございました。



神奈川県横浜市生まれ。田舎暮らし実現のため、平成3年に静岡市新間に家族で移住。平成8年:炭窯設置。平成10年:静岡市民ギャラリーにて炭の美し展。平成12年1月28・29日:開催の農林水産エコフォーラムでコーディネーター。平成12年:東京新宿、東京ガスのショールームにて炭展。平成12年:全国炭やきサミット、静岡県川根町。平成14年:東京ドーム、器を彩る食器展「リチャード・ジヨリ」のブース

2003年9月6日(土)~9月15日(月)祝日 ecoms fit にて個展開催

STANDARD FRAME スタンダードフレーム



アルミ構造材では国内
トップシェアを確保。

1500種類もの品揃えで様々な
用途に対応しています。

フレキシブル対応で短納期対応

フレームは50mm~4000mmまで1mm単位で、切削対応していますので、設計の自由度が広がります。また、パーツの標準化や自社内製作により、短納期でご提供可能です。土曜、祝祭日も対応いたします。(但し日曜、弊社所定休日は除きます。)

優れたリサイクル性

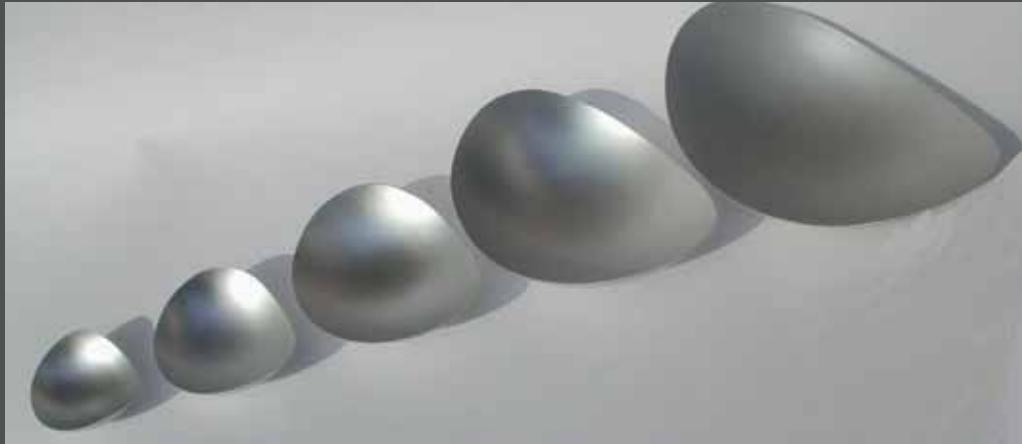
SFシリーズは、アルミフレームをボルト・ナットで結合しているため、設備処分時の解体が容易で、一度使用したフレームも再利用する事が可能です。また、廃棄する場合でも資源としてリサイクルできます。当社では、リサイクル活動の一環として、SFカタログアルミ製品の引取りを行っています。引取りの際、アルミ製品の重量により、次回ご購入金額より還元させていただきます。

高剛性で美しいフレーム

アルミ押出し材の中でも剛性の高いA6N01SS-T5 (JIS規格特殊級)を使用しています。また、結合部では、専用ナットを使用する事で高い結合強度を確保しています。アルミ表面は、アルマイト処理(厚さ9μm以上)により美観に優れ、長期間に渡り光沢を維持します。



各種ファクトリーオートメーションの構造材として
利用されています。



リングの形を自由に変えて、花を挿しこむだけでアート感覚な生け花を手軽に楽しめる『花あそび』



ラウンドトレー

アルミの新しい可能性を定義づけた「AL art」。有名百貨店、雑貨店などに販路を拡大しています。

●商品購入に関するお問い合わせは
ecoms fit 静岡ショールーム迄 TEL.054-655-1851



ALはアルミの元素記号を、マーク中心の3本線はアルミ板を表しています。平らなアルミ板を加工(アート)するという意味を込めて作られたマークです。赤のポイントは、アルミの持つあたたかさや女性らしさを表現しています。

「AL art」に関するお問い合わせ

丸信金属工業株式会社
〒326-0826 栃木県足利市借宿町65
TEL.0284-71-1639 FAX.0284-71-2957



「AL art」のデザイナー坂本さん。5歳になる息子さんのやさしいお母さんでもあります。



自動大型絞り機を導入し、絞り成型による製造を得意としています。全工程を自社で賄えるシステム設備が自慢です。



現在は空調製品(ダクト)の製造が主体。アルマイト加工・仕上げ等も全て自社工場で行っています。



昭和22年創業以来、一貫してアルミ製品、家庭用厨房用品、空調製品の製造・販売を手がけて営業を展開しています。

「花あそび」をはじめとする、数々のアルミニウムアートを開発する「AL art」。デザイナーの坂本智美さんは、ご実家である丸信金属工業を継ぐために、東京での「O」生活にビリオドを打ち、帰郷しました。「会社を辞めたら、好きで以前から勉強していた花に関する仕事を進もうと決めていたんですよ。ところが4人姉妹の次女という立場や、両親からの説得で、この会社に入ることになったんです」

当初はアルミニウムに関心があつたわけではなく、単に家業だから…という気持ちしかなかつたといいます。経理関係の仕事をこなしながら、現場に入つて直接アルミニウムと触れ合う中で、アルミニウムの魅力に次第に惹かれていました。アルミニウムの持つ可能性を自由に表現できる新しい何かを、自社で作り出せないだろうか…。そんな思いから試行錯誤の末に誕生したのが「AL art」の代表作「花あそび」でした。

「幼い頃から花を育て、愛でることの多かつた体験から、身近な野草などをさつと飾れて、それが花器」とアーティストになる、そんなものが出来たら…という思いを形にしたのが「花あそび」なんです。アルミニウムの無機質な感じが、花の色合いを引き立てると思ったんですね。花を支えるリングも、オブジェの1つとしてあえて見せる。花を飾る人の発想でリングの形は自由に形を変えられます。アルミニの『しなやかさ』という特長を十分に活かした作品に仕上りました。」

その後、自社で販売を開始。「花あそび」の評判は徐々に広まり、平成10年11月には

栃木県優良デザイン選定商品住生活部門で、みごと大賞を受賞。三越お歳暮カタログ掲載時には、アルミニの花器という意外性に注目が集まり、生活雑貨としての販売記録を作りました。その後も百貨店やギャラリーを中心に、数多くの企画展やギフトショーに出展するなど、その創作意欲はとどまるところを知りません。「実は私、デザインに関する経験はまったくなかつたんですよ(笑)。頭の中で思い浮かんだイメージを直接現場で形にする。それだけです。アルミニの魅力は、あの無機質な質感と光によって変わる表情。ガラスは透明度があっても色が変わることはありません。でもアルミニは違う。光の取り込み方で、いくつもの色や表情を見せるところが、最大の魅力だと感じます。」『Material&Form』(素材感と形)が「AL art」の「ハセゲト」とあると語る坂本さん。アルミニは機能性と美しさを併せ持つ、すばらしい金属であると教えてくれました。「よくアルミニは冷たくてハードなイメージを持たれやすいのですが、私はそうは思わないんです。一般的に『マイナス』と思われているアルミニの特性を『プラス』に変えられるようなスタイルを作り出していくたいですね。将来的には小物にこだわらず、アルミニそのものの良さを提倡していくける商品にシフトしていくつもりです。こうしたすべての創作活動は、母体となる我が社の加工技術があつてこそだと常々感じています。会社の発展と「AL art」のこれからを担う身として、アルミニの持つさまざまな可能性に意欲的に取り組んでいきたいと思っています。」



リーフトレー



ラインボール



ALUMINIUM SMALL THING
アルミニ小物シリーズ 1

AL art [アル・アート]

丸信金属工業株式会社

このコーナーでは、アルミニの特性を生かしたスタイリッシュな小物を作り出している企業をご紹介いたします。



今回はecom'sからの2つの提案です。

ハンガースタンド

明日着ていく洋服をまとめて置いておける場所、ありますか？朝、着替えをしようとしたら、着ていくはずの洋服がクローゼットの中でしづくちゃになっていた、なんて事ありませんか？特に女性の場合、前日に着ていく服を選んでおかないと大変です。洋服だけではなく、時計やアクセサリー、鍵やハンカチなどの小物もまとめて置いておけば慌てて出掛けて忘れ物をしてしまう事も少なくなるのでは。そんな時に役に立つ、場所を取らないハンガースタンドを作りました。

HANGER STAND



洋服をかけてみましょう。これならシワにもならないので、安心ですね。



部屋に置いてみます。場所を取らないので、ベッドの横に置いても大丈夫です。

POINT

上部の棚の所で取り外すことが出来ます。使わない時は、ふたつに分けてしまって置いてもいいですね。上だけ小物の飾り棚としても使えます。



組立て完成のハンガースタンドです。リングランナーがついていますので、目隠しにカーテンをすることも出来ます。



DO IT YOURSELF DIY!

さあ、作ってみましょう

FOR HANGER STAND



1. 部品を確認します。
2. フレーム同士を組み立てていきます。
3. 六角レンチがあれば簡単に組み立てできます。



4. 足の部分に、補強用のフレームを取り付けます。
5. 完成です。

FOR PARTITION



1. 部品を確認します。アルミのパネル、アクリル等色々ありますので忘れ物が無いように。
2. いつもと同じように、フレーム同士を組み立てます。
3. 六角レンチだけで組立て可能です。



4. 目隠し用のパンチングの板を嵌め込みます。
5. 完成です。

The hint of a life 暮らしのヒント③ (ライティングレッスン)

明かりを添える

明るければいい、蛍光灯命、という固定観念は少し脇に置いて、もっといろんな明かりを楽しんでみたらいかがでしょうか。ほんの少しひかりを添えることで、見慣れた部屋の印象も変わってしまうものです。



e-time ecom's fit おすすめカラー

color



赤は白、黒に次いで人類が最も古くから使っていた色と言われています。1万6千年以来、昔に描かれた洞窟の壁画には、既に赤い色が使われていました。日本でも魔除けの色として、昔から神社や鳥居等に使われています。そして高貴な色とされ、下の者が身につけることは許されない時代もありました。現代社会における赤の印象は、華やか、派手、刺激的、興奮など様々です。活動的になるので、お客様の回転を良くしたい飲食店の内装に使用すると良いとか、赤いキッチンになると食事の支度にかかる時間が短くなるなどの効果があるそうです。肌がきれいに見えるので、女性の場合は年齢を重ねるにつれて赤い洋服が増えていく、という方も少なくないはずです。

Red [レッド]

赤の象徴は情熱と生命です。又、赤の語源は火と太陽と血に深く関わっていると言われています。生命や愛を表すと同時に炎の色でもある赤は、あらゆる色彩の中で最も色を感じさせてくれる色に違いありません。



何年か前に、都内某所に新しく出来たホテルに行った時のことです。それらしき建物が2棟隣り合って建っていました。そのうちの1棟はマンションだったのですが、どちらも洗練された外観で見分けがつきませんでした。しばらくして、あるもので見わかる事ができました。それは部屋から漏れていた明かりの色です。青白い蛍光灯の明かりが、所々まばらに見えた方がマンション、オレンジ色の暖か味のある明かりで統一されていた方がホテルでした。外観は同じように見えても、そこに添えられた明かりの色で印象はずいぶん変わってしまうものです。暗くなるにつれて、ホテル側の建物は重厚感、高級感ともに増して行き、隣のマンションとは比べ物にならないほどでした。

部屋の照明を蛍光灯から白熱灯に変えるのは、電気代や省エネの点でもちょっと考えてしまいります。確かに天井の真中に取付けられた蛍光灯の照明器具は、部屋の隅々まで満遍なく照らしてくれます。細かい作業をするときには理想的ですが、仕事から帰ってきてくつろぎたい時はどうでしょうか？頭上からの影の出来ない明かりは緊張感が生まれてしまい、くつろぎの場にはふさわしくないです。

部屋に2箇所ほど白熱灯のスタンドを置いてみてください。夜のんびりとくつろぎたい時はスタンドの明かりだけで十分です。明かりの位置は、椅子に座った時の自分の目線よりも低くします。明かりの位置を下げるほど、くつろぎ感は増していきます。

テレビを観ている時、明かりが画面上に写り込んで見えにくい事はありませんか？天井の照明器具を消して、テレビの両側にスタンドを置いて明かりをとってみてください。スタンドを置く位置は、テレビ画面の横延長線上より後ろにします。とても見やすくなりますし、目も疲れません。

Catalog introduction

SUSカタログ紹介

エコムスフィットでは、アルミ家具から建築部材、ファクトリーオートメーション用(FA)自動化装置のシリーズからアルミ構造材まで幅広いシリーズのカタログを用意しています。ご要望に合わせてお気軽に資料請求してください。

「カタログ」および「ecoms」
バックナンバーご請求先

①住所 ②氏名 ③希望のカタログ名(または情報誌のナンバー)④部数を明記の上、郵送・ファックスまたはHPよりEメールでお申し込み下さい。不明な点などは、弊社広報担当までお問い合わせ下さい。

〒424-0103

静岡県静岡市清水尾羽105-1

SUS株式会社「カタログ請求係」

TEL.0543-61-0061

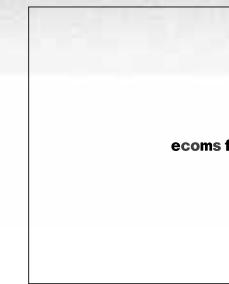
FAX.0543-61-0063

<http://www/sus/co/jp/>

家具シリーズ



カタログ用ファイル



ecomsコンセプト



テーブル



チェア



クローゼット



キッチン



ベッド



ソファー



キャビネット

情報誌シリーズ



Vol.1



Vol.2

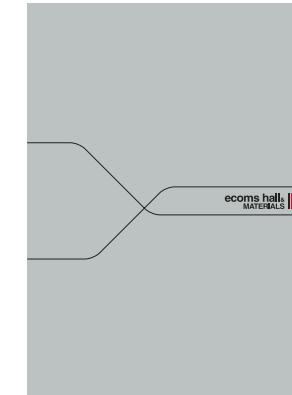


Vol.3



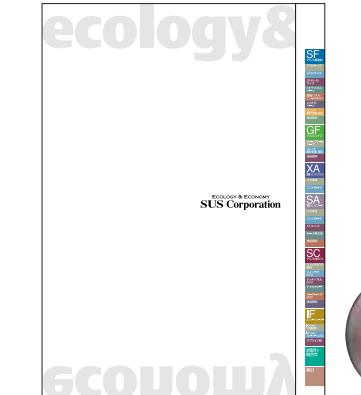
Vol.4

アルミ建築部材カタログ



総合カタログ(全53ページ)

アルミ建築向けに開発したオリジナル部材のカタログです。価格や寸法図等も記載されています。



総合カタログ(全418ページ)

アルミフレームアイテム数1500種にのぼるアルミ構造材SFシリーズやGFシリーズをはじめFA向けの各種自動化装置の全てをラインナップしています。価格及び寸法図入りでCD-RにはDXFファイルが入っています。



電子カタログ



会社案内

news

ecoms fit 静岡ショールーム

オープン1周年 リニューアル

昨年10月のオープンより1年。静岡ショールームが新たなラインナップを揃えて、リニューアルします。山本理顕氏コーディネートによる最新モデル家具や、魅力あふれるアルミ雑貨も数多く取り揃えました。毎月、好評を頂いております個展も引き続き行なっていますので、お気軽に立ち寄り下さい。



ecoms 6

●INTRODUCTION

「アルミ建築の最近の傾向について」石田保夫

●特集 [シリーズ5]

山本理顕氏 建築セミナー

「システムズ・ストラクチュアについて」

●アルミ建築を考える「桜上水K邸」伊東豊雄氏

●セミナー報告

10/31 マイナスをプラスに変える色彩パワー
光岡さちこ氏(カラーセラピスト)

●納品実例

11月発行号のお知らせ 2003.11.28(金)発行予定

(掲載内容は多少変更する事があります)

●クローズアップ—チェア

●美しく暮らすシリーズ5

隙間収納／暮らしのヒント／e-time

●アルミ構造設計入門②／飯嶋俊比古氏

●[取材]

アルミ小物シリーズ②「ALFACTO」

●REPORTAGE—芸術家に聞く

宮城島久芳氏・美佐子氏／内藤恒雄氏

●SUSスペシャル—SUSの生産拠点

e-gallery

●個展紹介—ecoms fitショールーム1・2F